

授業科目名	手話Ⅱ		科目コード	201055												
開講クラス	診療情報管理士科	コース	コース	学年	1年											
担当教員	聴覚障害者協会より派遣		実務経験教員(<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)													
	実務経験内容 手話通訳士として活動している経験から、手話の基本を学び、日常会話ができる医療機関での会話がある程度できるよう実践をとおして授業を行う															
開講時期	前期・後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間												
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 選択 <input type="checkbox"/> 選択必須		単位数	1単位												
使用テキスト1	書名	おぼえようみんなの手話														
	著者															
	出版社	社会福祉法人 全国手話研修センター														
使用テキスト2	書名															
	著者															
	出版社															
参考図書																
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習															
<授業の目的・目標> 相手の手話が理解でき、特定の聴覚障害者とならば手話で日常会話ができる 医療機関に聴覚障害者が来院した際にスムーズに問診、案内等ができる目的とする																
<授業の概要・授業方針> ・テキストとDVDを併用して使用 ・聴覚障害者の手話を意識してみると、手話の基本文法がどのように表現されているのか、またはそれはどのような日本語に置き換えるべきかを常に意識する																
<成績基準・評価基準> ・小テスト、授業態度、提出物による評価が2割、期末試験による評価が8割とする。																
<使用問題集・注意事項>																
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・関連科目 「患者接遇」																

授業科目名	手話Ⅱ	
回	授業内容	備考
1	復習「手話で夏休みの報告」	
2	復習「手話で夏休みの報告」	
3	DVD「ろうを生きる難聴を生きる」	
4	家庭での親子の会話	
5	家庭での親子の会話	
6	来訪者との会話・手話コラム	
7	来訪者との会話・手話コラム	
8	来訪者との会話・手話表現のポイント	
9	来訪者との会話・手話表現のポイント	
10	ホームパーティでの会話	
11	路上での会話・公園での会話	
12	路上での会話・公園での会話	
13	デパートでの会話・手話コラム	
14	応用会話(1)	
15	応用会話(2)	
16	応用会話(3)	
17	応用会話(4)	
18	銀行での会話	
19	銀行での会話	
20	役所での会話	
21	役所での会話・単語の学習	
22	単語の学習	
23	病院での会話	
24	病院での会話	
25	単語の学習	
26	単語の学習・手話コラム	
27	復習「手話で冬休みの予定」	
28	復習「手話で冬休みの予定」	
29	復習・試験対策	
30	復習・試験対策	